高等学校 令和7年度

教科 情報 科目 情報 I

教科：情報

科目：情報 I

単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ E 組

教科担当者：

使用教科書：（新編 情報 I

）

使用教材：（新編 情報 I 資料ノート, 2026情報 I 実践攻略大学入学共通テスト問題集

教科 情報

の目標：

【知識及び技能】 情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについての理解を深めるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 様々な事象を情報とその結びつきとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

科目 情報 I

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。	事象を情報とその結びつきの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会についての関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<p>情報Ⅰ</p> <p>【1章 情報で問題を解決する。】</p> <p>【5章 活動して提案する】</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>事象を情報とその結びつきの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>情報社会についての関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報技術を活用しようとする。</p>	<p>新編 情報Ⅰ(東京書籍)</p> <p>【1章 情報で問題を解決する。】</p> <p>1. 情報とメディアの特性</p> <p>2. 問題解決の流れ</p> <p>3. 発想法</p> <p>4. 情報モラル</p> <p>5. 個人情報の流出</p> <p>6. 傷つかない傷つけないために</p> <p>7. 著作権</p> <p>8. 情報技術の発展</p> <p>9. 情報化と私たちの生活の変化</p> <p>10. よりよい情報社会へ</p> <p>【5章 活動して提案する】</p> <p>41. アイディアの大呂生産</p> <p>44. 作ろう!マイルール</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身につけている。 ・情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解している。 ・情報社会が人や社会に果たす役割と及ぼす影響について理解している。 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的や状況に応じて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法を考えている。 ・情報に関する法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的にとらえ、考察している。 ・情報と情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の構築について考察している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>情報社会についての関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報技術を活用しようとしている。</p>	○	○	○	25
	定期考査			○	○		1
2 学 期	<p>【2章 情報を伝える】</p> <p>【5章 活動して提案する】</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>事象を情報とその結びつきの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>情報社会についての関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報技術を活用しようとする。</p>	<p>新編 情報Ⅰ(東京書籍)</p> <p>【2章 情報を伝える】</p> <p>11. コミュニケーション手段の変化</p> <p>12. ネットコミュニケーションの特徴</p> <p>13. デジタルの世界へ</p> <p>14. 数値と文字のデジタル表現</p> <p>15. 音と画像のデジタル表現</p> <p>16. 色と動画のデジタル表現</p> <p>17. 目的に応じたデジタル化</p> <p>18. 情報デザイン</p> <p>19. ユニバーサルデザイン</p> <p>20. 情報デザインの流れ</p> <p>【5章 活動して提案する】</p> <p>48. ピクトグラム</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏まえて科学的に理解している。 ・情報デザインが人や社会に果たしている役割を理解している。 ・効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解し表現する技能を身につけている。 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディアとコミュニケーション手段の関係を科学的に捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択している。 ・コミュニケーションの目的を明確にして、適切かつ効果的な情報デザインを考えている。 ・効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法に基づいて表現し、評価し改善している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>情報社会についての関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報技術を活用しようとしている。</p>	○	○	○	27
	<p>【4章 データを活用する】</p> <p>【5章 活動して提案する】</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>事象を情報とその結びつきの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>情報社会についての関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報技術を活用しようとする。</p>	<p>新編 情報Ⅰ(東京書籍)</p> <p>【4章 データを活用する】</p> <p>31. ネットワークとインターネット</p> <p>32. インターネットの仕組み</p> <p>33. サーバとクライアント</p> <p>34. インターネット上のサービス</p> <p>35. 情報セキュリティ</p> <p>36. データの形式</p> <p>37. データベースの活用</p> <p>38. 様々なデータモデル</p> <p>39. データ分析の流れ</p> <p>40. 目的に合わせたデータの利用</p> <p>【5章 活動を提案する】</p> <p>57. バケット通信の体験</p> <p>58. データの分析</p> <p>59. コンビニデータベース</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報通信ネットワークの仕組みや構成要素、プロトコルの役割及び情報セキュリティを確保するための方法や技術について理解している。 ・データを蓄積、管理、提供する方法、情報通信ネットワークを介して情報システムがサービスを提供する仕組みと特徴について理解すること。 ・データを表現、蓄積するための表し方と、データの収集、整理、分析する方法について理解し技能を身につけている。 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的や状況に応じて、情報通信ネットワークにおける必要な構成要素を選択するとともに、情報セキュリティを確保する方法について考えられる。 ・情報システムが提供するサービスの効果的な活用について考えられる。 ・データの収集、整理、分析及び結果の表現の方法を適切に選択し、実行し、評価し、改善している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>情報社会についての関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報技術を活用しようとしている。</p>	○	○	○	
定期考査			○	○		1	

3 学 期	<p>【知識及び技能】 効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 事象を情報とその結びつきの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 情報社会についての関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報技術を活用しようとする。</p>	<p>新編 情報 I (東京書籍)</p> <p>【3章 コンピュータを活用する】</p> <p>21. コンピュータとは何か 22. ソフトウェアの仕組み 23. 演算の仕組みとコンピュータの 24. アルゴリズムの表現 25. プログラムの基本構造1 26. プログラムの基本構造2 27. 発展的なプログラム1 28. 発展的なプログラム2 29. モデル化とシミュレーション 30. シミュレーションの活用</p> <p>【5章 活動を提案する】</p> <p>55. シミュレーション</p>	<p>【知識及び技能】 ・コンピュータや外部装置の仕組みや特徴、コンピュータでの情報の内部表現と計算に関する限界について理解している。 ・アルゴリズムを表現する手段、プログラミングによってコンピュータや情報通信ネットワークを活用する方法について理解し、技能を身につけている。 ・社会や自然などにおける事象をモデル化する方法、シミュレーションを通して、モデルを評価し、改善する方法について理解すること。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 ・コンピュータで扱われる情報の特徴とコンピュータの能力との関係について考察している。 ・目的に応じたアルゴリズムを考え適切な方法で表現し、プログラミングによりコンピュータや情報通信ネットワークを活用するとともに、その過程を評価し改善している。 ・目的に応じたモデル化やシミュレーションを適切に行うとともに、その結果を踏まえて問題の適切な解決方法を考えられる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 情報社会についての関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報技術を活用しようとしている。</p>	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
合計							70